

情報誌『ぱど』を活用した ふるさと納税PRのご提案

100を超える自治体
様の掲載実績あり！

発行部数・認知度
首都圏No.1！



法人名
代表者
事業担当者

株式会社ぱど
代表取締役社長 倉橋 泰
地方創生プロモーション企画チーム
課長 遠藤 洋輔

電話
FAX
所在地

080-4632-3842(遠藤)
03-6694-9813
〒141-0021
東京都品川区上大崎2-13-17 目黒東急ビル
E-mail ye761@pado.co.jp

『ぱど』について 家庭配布・ポスティング



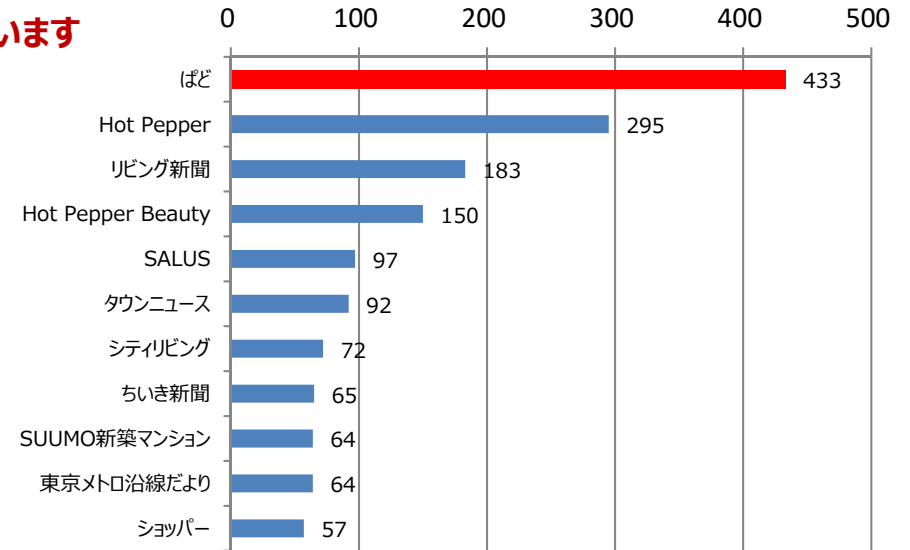
首都圏No.1の認知度を誇るフリーペーパー 地域の家庭へ直接ポスティングでお届けしています

7~10万世帯を1エリアとした地域別編集が特徴で、近所のお店情報をはじめ、生活情報、イベント情報などをきめ細かく紹介。ニーズが顕在化していない潜在層に対して、効果的にアプローチし、眠っていたニーズを掘り起こせるのは、圧倒的な配布率で、家庭配布している『ぱど』ならではの強みです。

情報誌ぱど

- 発行エリア：一都三県115エリア
- 発行部数：5,989,300部(2016年4月現在)
- 発行サイクル：隔週刊※一部月刊・3週エリアあり
- 発行日：金曜日※主に木~金曜配布
- 配布方法：独自の配布ネットワーク
「ぱどんな」による地域世帯への無料ポスティング

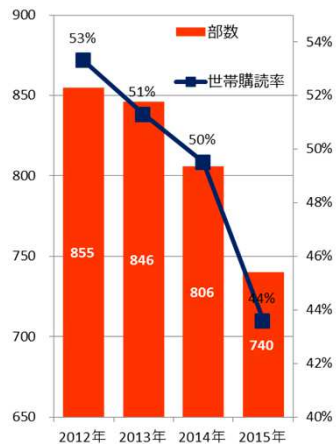
1都3県最もよく読まれているフリーペーパー



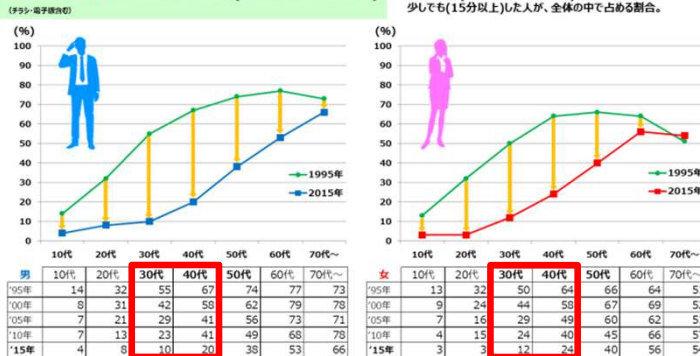
※2016年6月マクロミルブランドデータバンク「よく読むフリーペーパー」より 1都3県 n=11,132

新聞購読率は若い世代を中心に、毎年大幅に減少しています！

一都三県大手3紙 新聞発行部数推移

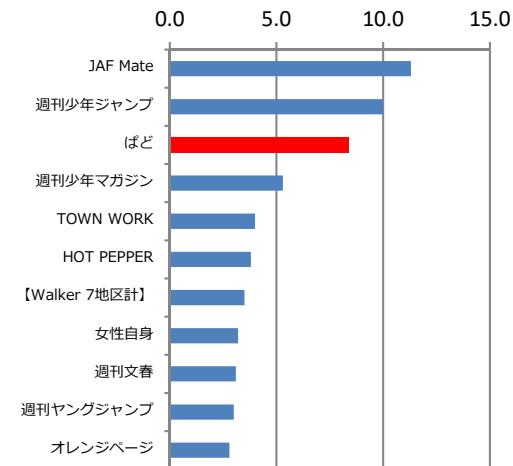


新聞の行為者率推移(1995年-2015年)



1995年以降減少が続いており、特にこの5年の減少は顕著で、主に20~50代の減少幅が大きい。
平成28年2月NHK放送文化研究所「2015年国民生活時間調査報告書」より ※住居基本台帳から匿名化処理後2段階抽出した7,882人の調査

情報誌ぱどは売雑誌に比べても高い閲読率を誇ります！



ビデオリサーチ社が、全国を対象にした閲読率調査の結果。全国規模では、少年ジャンプに次ぐ3位。他のフリーペーパーはもちろん、売り雑誌と比べても、ぱどは多くの女性に読まれていることがわかります。

◆ビデオリサーチ社 閲読率調査結果より一部抜粋 ◆調査内容：閲読率
◆調査対象：20-50代 男女 10,500人(上グラフ)

初回限定★首都圏プロモーションパック



■90万円パック (①約125万部 ②約175万部)

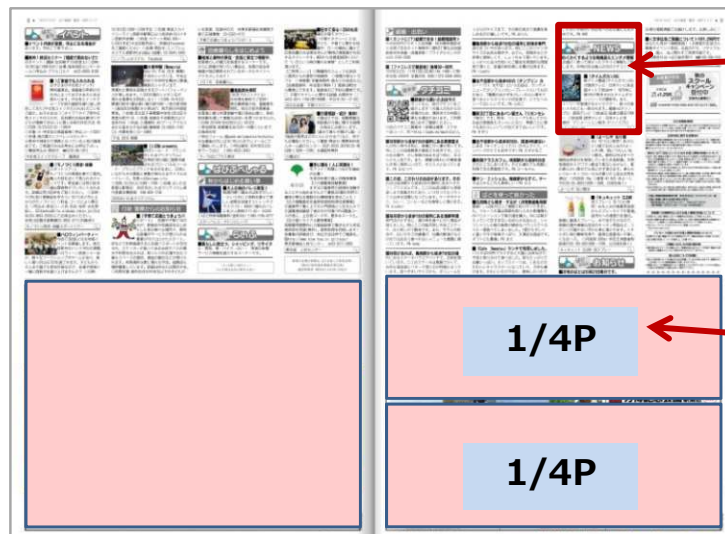
- ①1/4P 10エリア (約50万部) + 文字広告15エリア (約75万部) ※通常価格147万円
- ②突出し広告20エリア (約100万部) + 文字広告15エリア (約75万部) ※通常価格127万円

■50万円パック (③75万部 ④100万部)

- ③1/4P 5エリア (約25万部) + 文字広告10エリア (約50万部) ※通常価格78万円
- ④突出し広告10エリア (約50万部) + 文字広告10エリア (約50万部) ※通常価格68万円

■30万円パック (⑤65万部 ⑥80万部)

- ⑤1/4P 3エリア (約15万部) + 文字広告10エリア (約50万部) ※通常価格54万円
- ⑥突出し広告6エリア (約30万部) + 文字広告10エリア (約50万部) ※通常価格48万円



文字広告 15行+写真1点



1/4P 広告



※掲載位置は指定不可

情報誌ぱどと新聞の発行部数

インターネットの発展で情報が簡単に手に入られるようになった昨今、新聞の発行部数は年々減少しています。また、購読者層が高年齢化していることから、新聞広告・折込のみで幅広い年代の顧客へ訴求することが難しくなっています。一方、情報誌『ぱど』は、圧倒的な発行部数と家庭へのポストイングが特徴。世代を問わず、幅広い顧客にリーチできることが強みです。

発行部数比較

【首都圏】東京・神奈川・埼玉・千葉

ぱど

114エリア

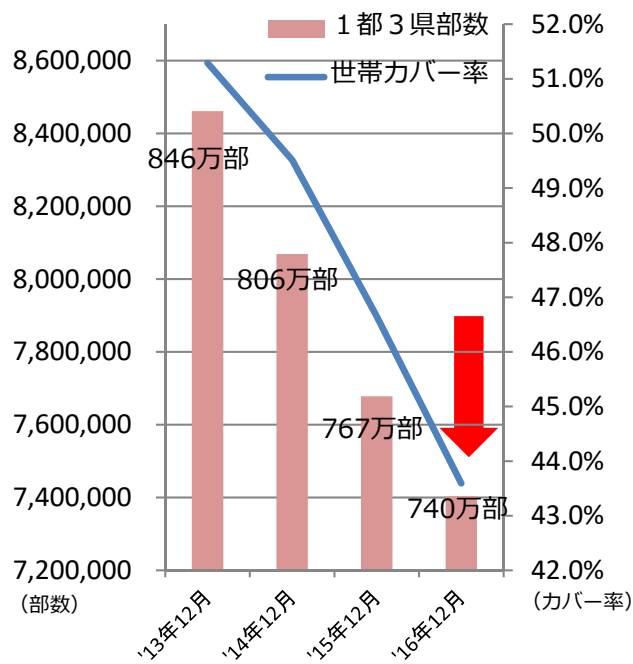
5,642,100部

2017年7月現在

<h3>新聞</h3> <p>大手3紙</p>	読売新聞	3,768,400部
	朝日新聞	2,643,500部
	毎日新聞	812,400部

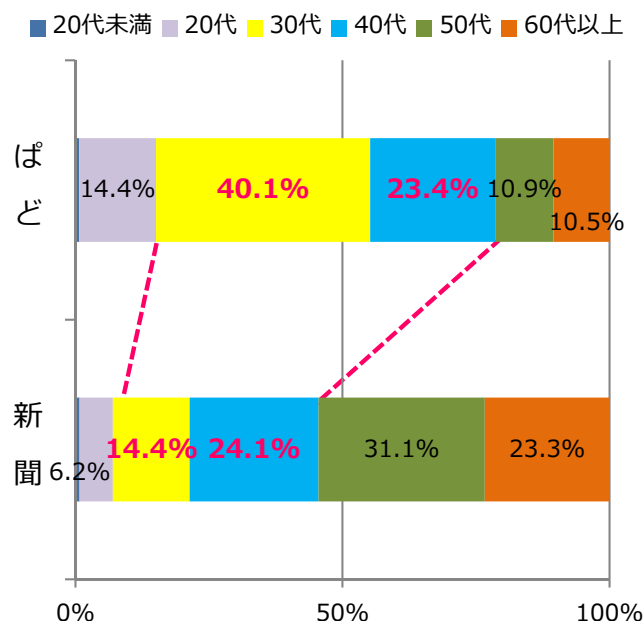
2017年6月現在

首都圏新聞発行部数の推移



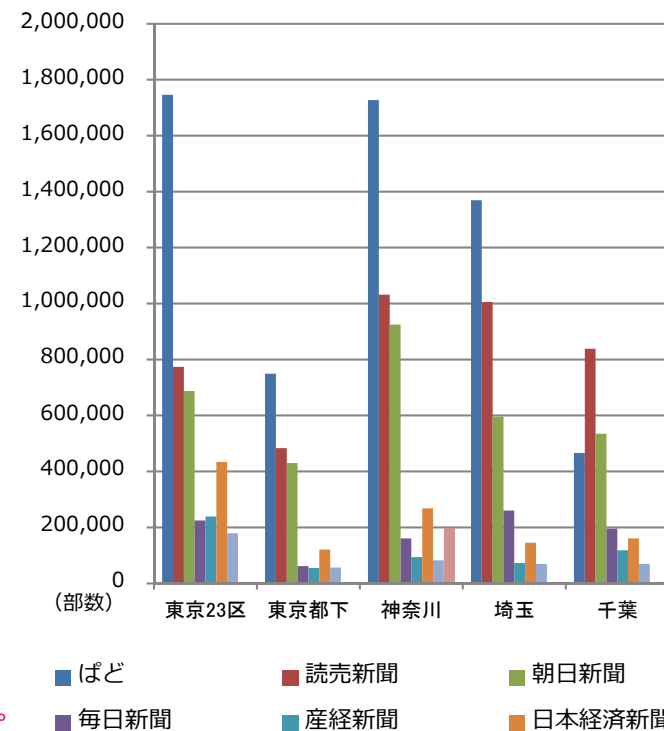
大手3紙の世帯カバー率は過去3年で7.7%Down
約100万部、部数が減少しています

読者層の比較 ※ぱど読者モニターアンケートより



新聞は、年々購読者の年齢層が上がっています。

ぱど&新聞各紙折込配布可能部数



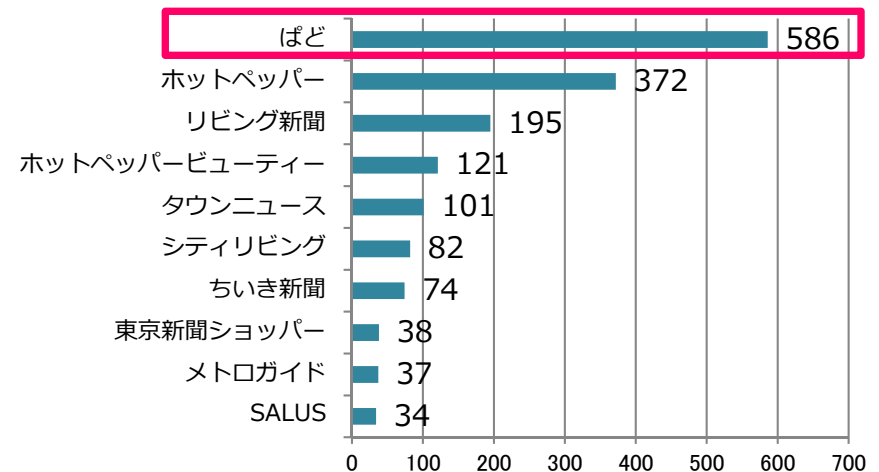
情報誌『ぱど』なら…新聞をあまりとっていない若年層にも訴求可能！

🏠 最も読まれているフリーペーパー『ぱど』

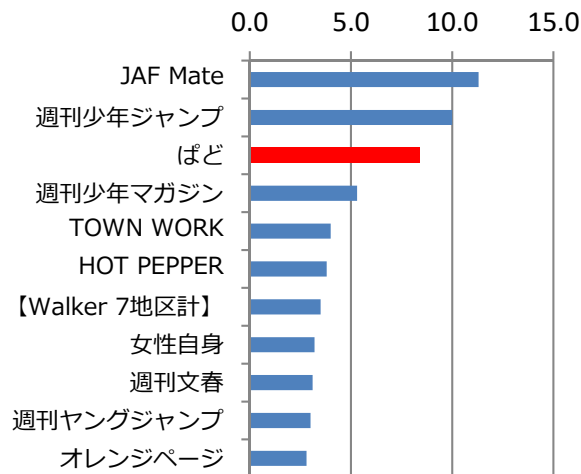
マクロミル社が、一都三県にお住まいの方を対象に実施した「良く読むフリーペーパー」についてのアンケート結果で、最もよく読むフリーペーパーに情報誌『ぱど』が選出されました。

2位のホットペッパーと比べても200以上の得票差で、紙媒体の閲読率調査で過去最高。地域別にみると東京都・神奈川県・埼玉県で1位を獲得し、とくに埼玉県で高い閲読率を獲得しました。読者層としては、女性が60%以上を占め、年代も20代～60代までと、幅広く読まれていることが伺えます。

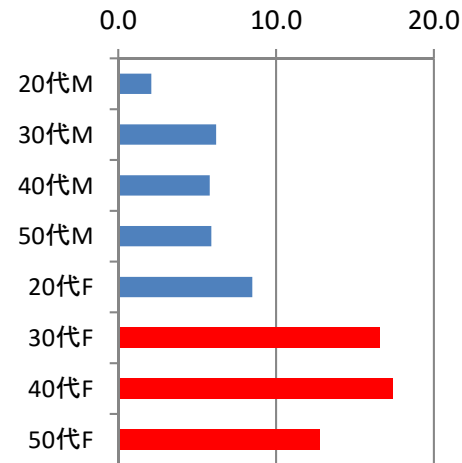
📍 1都3県最もよく読まれているフリーペーパー



🏠 売り雑誌と比べても高い閲読率！



世代	利用率
20代M	2.1
30代M	6.2
40代M	5.8
50代M	5.9
20代F	8.5
30代F	16.6
40代F	17.4
50代F	12.8



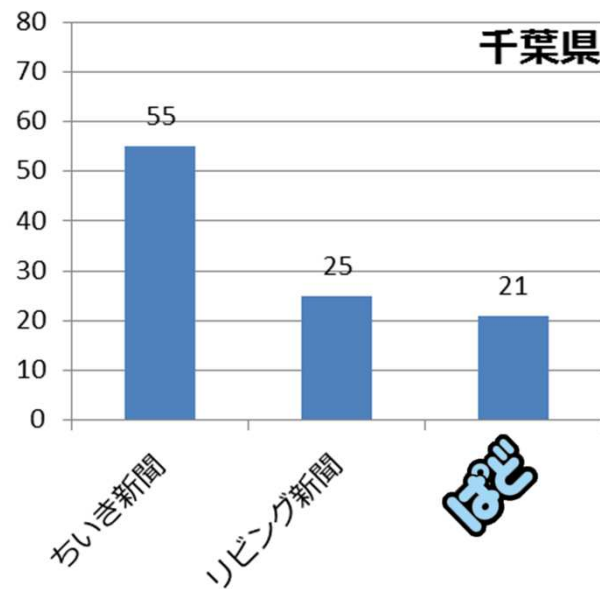
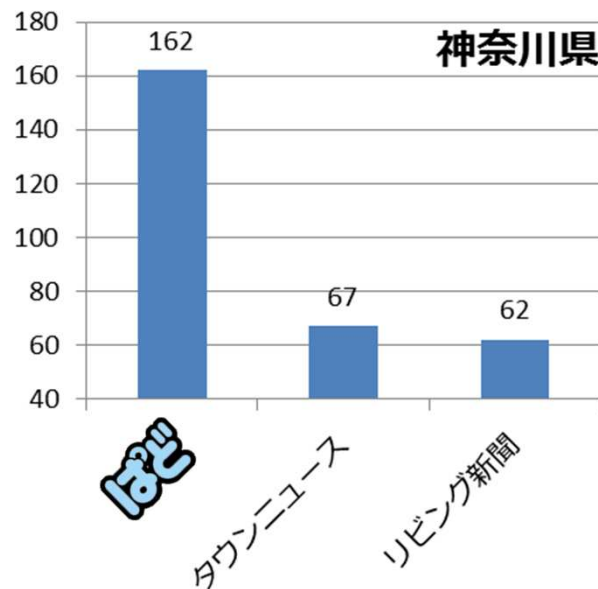
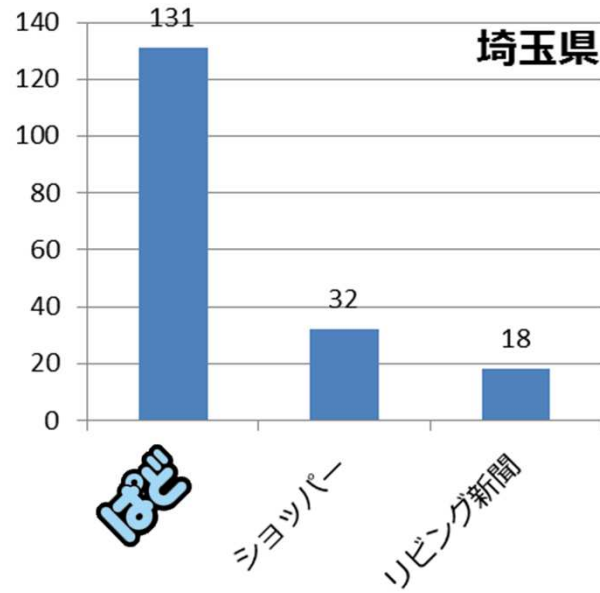
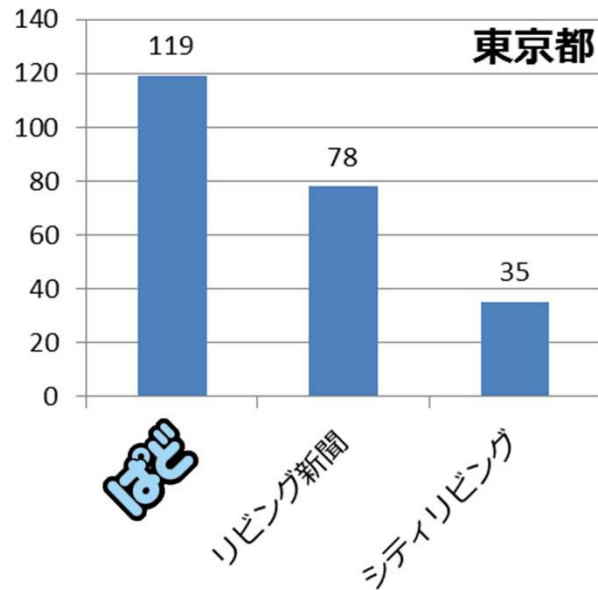
◆ ビデオリサーチ社
 閲読率調査結果より一部抜粋
 ◆ 調査内容：閲読率
 ◆ 調査対象：20-50代 男女 10,500人
 ◆ 調査期間：2014年4-6月
 ◆ 調査地域：7地区計
 (東京50Km圏+関西+名古屋+北部九州+札幌+仙台+広島)



ビデオリサーチ社が、全国を対象にした閲読率調査の結果。

全国規模では、少年ジャンプに次ぐ3位、なかでも30代～50代女性は、平均値より大きく上ぶれています。他のフリーペーパーはもちろん、売り雑誌と比べても、ぱどは多くの女性に読まれていることがわかります。

よく読むフリーペーパーランキング(地域情報誌)



※2016年6月調査
マクロミルブランドデータバンク
「都道府県別よく読むフリーペーパー」より
ポスティング媒体のみ抽出
N = 11,132人(一都三県)

【世帯配布率】

どの媒体も主な読者層は30～40代の主婦層で、新聞接触率が著しく減少している層への訴求に有効と考えられます。新聞未購読層へのプロモーションとして、ぱどはより多くの世帯にリーチすることが可能です。

【媒体認知度】

マクロミル社によって1年に2回(6月・12月)実施されている調査によると、「よく読むフリーペーパー」として一都三県では千葉県を除く一都2県でぱどが1位を獲得しています。ポスティング型の情報誌としてはぱどは圧倒的な認知度を得ています。